

結成20周年
新たな大躍進
に向け出発!

日刊動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260-0017 千葉市中央区要町2番8号 (動力車会館)
電話 (鉄電) 千葉 2935・2939 番
(公) 043 (222) 7207 番

No. 99. 11. 4 5040

12月ダイ改に向け要求を提出 12月ダイ改闘争を闘いぬこう

全ての組合員の皆さん!
九八年一二月ダイ改闘争に、職場から全力で立ち上がる。いま、JR東日本の中では、「第二の分割・民営化」ともいふべき大合理化攻撃が次から次に行われている。無謀な要員削減、検査周期の延伸、業務の委託等々が行われる中で、鉄道会社として最も根本的な問題である列車をまともに走らせる、ということが全くできなくなっている状況にある。

連日の輸送混乱、車両・保安装置故障の多発

JRが鳴り物入りで導入した「ATOS (首都圏列車運行管理システム)」を例に取ってみると、この今年八月以降だけでも三度にわたってシステムダウンし、終日にわたって列車の運行が大混乱をきたすという事態が発生している。しかも、一旦ダウンすると全く收拾がつかず、どの列車を切るのか、どこに収容するのとも判断できず、結局混乱が混乱を招く状況になってしまっているのが現状だ。

さらには、営利を優先するあまり、特急列車(三〇五二M)をわざわざ副本線への着発線変更を行い、三五km/hポイントを渡らせて平然としている。これについて動労千葉は、運転保安を無視する暴挙だと指摘し、四月以降、当該列車を運転する全ての組合員を対象に安全

運転闘争を闘いぬぎ、この重大性を突き付けて直ちに元に戻すことを要求してきた。しかも、職場では危険だと判断して指導員を毎日添乗させているのだ。

全ての原因は労務政策優先

その他にも、列車走行中にパンタグラフが吹き飛んだり、パツテリイが突然電圧降下して駅間で停車するという事故や車両故障が頻発し、保安装置故障も日常茶飯事に発生するなど、運転保安が危機に瀕していると言わざるを得ない状況だ。

そして、その根本原因が、動労千葉や国労を潰すことに一切を優先させたことに引き起こされていることは、あまりにも明らかだ。指導員や指導操縦者の指定の問題や各系統の技術の継承や養成の問題、そして何よりも強制配転されている仲間たちの原職復帰の問題等々、全てがJR総連との結託体制から発生している。

そして、この結託体制があるために列車をまともに走らせることもできなくなるといふ状況が生み出されているのだ。動労千葉は、一二月ダイ改にあたり、下記の要求実現に向けダイ改闘争を闘いぬく。六〇才まで働ける労働条件と運転保安の確立をめざし、一二月ダイ改闘争の強化をかちとろう!

千葉支社交渉の日程
十一月八日 一〇時
九日 一〇時
* 申一号(基本要項)に関する交渉です。
各支部からの参加を!

11・7全国労働者集会

● 日比谷野音 / 正午

指定列車

- 第一陣 千葉駅7番線 10時34分
- 第二陣 千葉駅8番線 12時26分

- ① 士職の養成方法を抜本的に改善しろ! 強制配転されているベテラン運転士及び運転士資格保有者を直ちに元職場に戻せ!
- ② 指導員・指導操縦者の指定について組合差別を中止しろ! 運転士及び運転士見習いの指導に関し、業務遂行・技術継承・安全確保に相応しい職場のあり方を確立しろ! 指導員を増員しろ!
- ③ 運転士の定例訓練について、「協議会」や「車掌との融合」を中心としたあり方を改め、運転保安を重視した内容に改善しろ!
- ④ 長期間乗り入れていない線区を乗務する場合は事前に線見訓練を実施するよう、線見訓練に関する基準を設けよ!
- ⑤ 運転線区・業務内容の習熟という観点から、各区各組の交番順序については、四週を限度として作成せよ!
- ⑥ 指令員の技術力向上に向け、登用・養成・教育等のあり方について抜本的な対策を講じろ! 指令・指示を厳格に規程上の根拠に基づいて行うよう徹底しろ!
- ⑦ 「標準数」の考え方を改め、教育・訓練・研修等を実施するための要員を配置し、年休・休日が完全に取得できる要員体制にしろ! 駅・派出所検査等に、異常時に対応できる要員を配置しろ!
- ⑧ 小集団活動や増収活動を中止し、安全の確保に専念できる職場体制を確保しろ!
- ⑨ 技術断層を解消するために、検修職場をはじめ、技術系統の職場に新規採用者を配置しろ!
- ⑩ 運転士への事故責任の転嫁を中止しろ!
- ⑪ 無謀なスピードアップの中止! 危険踏切の抜本的改善! 電車の前面強化!

大失業と戦争の時代に通用する新しい世代の動労千葉を創りあげよう!